

# 当院における実績

令和8年 6月1日

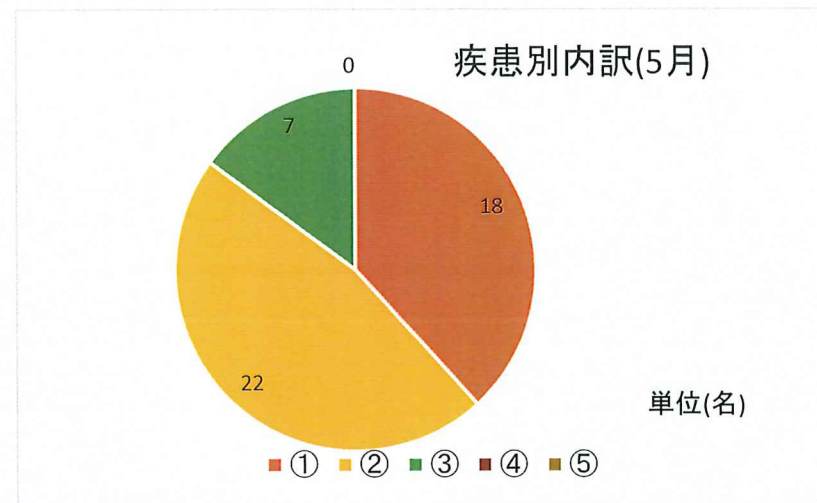
## (回復期リハビリテーションの対象患者とは)

- ①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練を要する状態
- ②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後の状態
- ③外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており手術又は発症後の状態
- ④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態
- ⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態

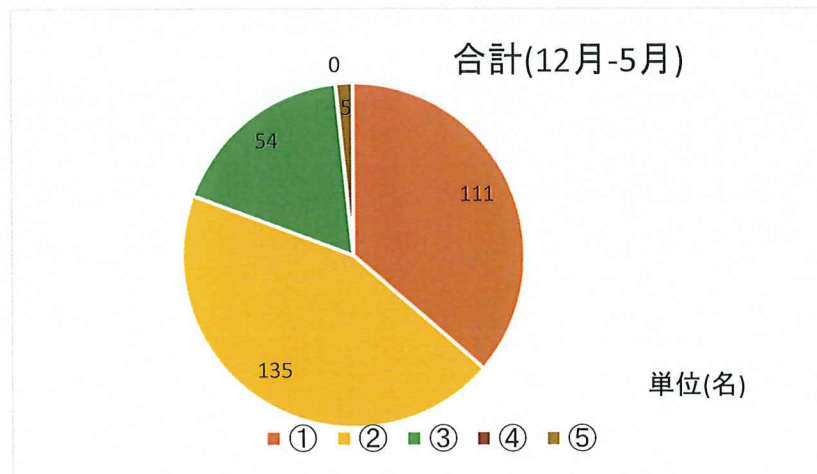
## ○退院患者数

※疾患については、上記をご参考にしてください。

令和8年5月		名
47		名
①	18	名
②	22	名
③	7	名
④	0	名
⑤	0	名



令和7年12月～令和8年5月		名
305		名
①	111	名
②	135	名
③	54	名
④	0	名
⑤	5	名



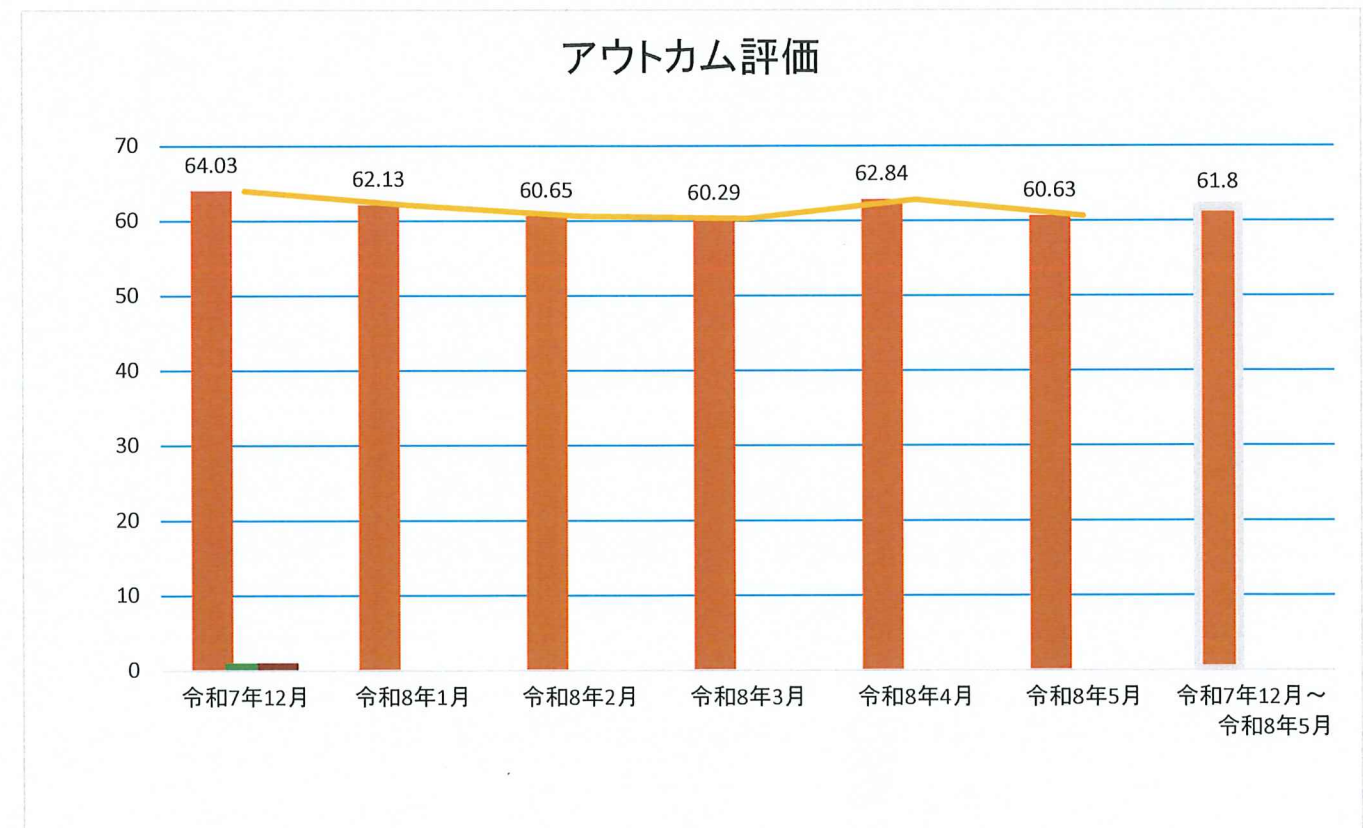
## (回復期リハビリテーション病棟におけるアウトカム評価とは)

リハビリの成果や結果を客観的に評価するための指標として、**アウトカム評価(実績指数)**が取り入れられております。評価の基準として「**42以上**」が必要となっており、数値が高いほど質の高いリハビリを提供していることとなります。当院は「**50以上**」を目標としています。  
※計算方法については以下の通りです。

①退棟時の FIM 得点 (運動項目) - 入院時 FIM 得点 (運動項目)

②各患者の入棟から退棟までの日数 ÷ 当該患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数

期間	当院の実績指数
令和7年12月	64.03
令和8年1月	62.13
令和8年2月	60.65
令和8年3月	60.29
令和8年4月	62.84
令和8年5月	60.63
令和7年12月～令和8年5月	61.8



※ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

社会医療社団法人 埼玉巨樹の会  
明生リハビリテーション病院  
院長